【第１層協議体】年２回程度開催

鳥取市地域共生社会推進会議

設置要綱
・委員長：副市長
・副委員長（３名）
・事務局：市地域福祉課

社会資源創出・政策提言

課題に対する取り組みの具体的な協力依頼、支援

鳥取市全体レベル

課長級以上……推進本部

市役所　　推進庁内会議

（鳥取市地域共生社会推進会議での協議案件）

【相談支援包括化推進会議】鳥取市中央人権福祉センター

・多機関協働事業の調整役（相談支援包括化推進員）を配置

・市全体の体制として支援の進捗状況等の把握と伴走支援

福祉　住宅　医療機関　雇用　福祉施設　…

市役所各課・市社協・関係機関が連携した担当者会の開催

フィルターをかける

（鳥取市）地域福祉課・長寿社会課
（市社協）地域支え合い支援課　ＳＣ／ＣＳＷ
課題を整理分析し、提案案件を検討
地域課題の集約、市レベルで検討する課題の縛り込み

＜推進連絡会議＞
毎月第3火曜日、10:00～さわやか会館
〇担当者会の進捗等情報共有
〇共生社会意識醸成の研修会企画　等

地域レベル
（圏域・包括担当区）

【地域ケア会議】
（事務局）各地域包括支援センター
・地域づくり、資源開発
・地域課題の発見
・ネットワーク構築
・個別課題の検討

地域ケア会議と第２層協議体での共通課題の整理（SC）

【第２層協議体】
各種データ、第３層協議体の持つ課題をもとに、理想の地域像をイメージしながら、協議を重ねていく。

相談・解決

支え愛サイクル

まなび場
ささえ場
支え合い活動
課題
地域福祉推進員
（市社協職員）
しゃべり場
個別支援
事例紹介

集落・町内会などの単位
地域の集まる場
・しゃべり場
・サロン
・地域食堂
・認知症カフェ
・小多機（運営推進会議）
など

住民

孤立、生活困窮、虐待、ごみ屋敷など生活課題を抱えている

〇把握
〇福祉的要素のお互いの気づき
〇解決できない問題の抽出
〇第２層協議体への参加の促し
※設立への支援依頼

【第３層協議体】
・相談支援の場（困り感に気づく）
・理想の地域像の共有

＜ＳＣ／ＣＳＷの役割＞
◆個別ケース対応
◆まなび場（福祉学習）によるしかけ
◆専門機関へのつなぎ

アウトリーチ・参加支援

※SC（生活支援コーディネーター）とは、「地域支え合い推進員」のことで、住民組織や関係団体との連絡・調整を行い、地域の活動を援助する者のこと
※CSW（コミュニティソーシャルワーカー）とは、要援護者の相談援助や必要なサービスへつなぐなど、課題解決に向け支援する者のこと